

6月3日

アスパラまつり

第5回アスパラまつりがなよせ通り商店街で開催されました。アスパラガスなどの直売やアスパラガスを使ったB級グルメ市のほか、今年は旭川の人気カレー店が出店し、名寄の野菜を使ったカレーライスを提供。ステージではもちまき、たまごまき、各種団体演奏・演舞など多彩なイベントが行われました。



◀ もちまき

B級グルメ市 ▶



◀ ジンギスカン共演

また、初の試みとなる滝川市のジンギスカンと名寄の煮込みジンギスカンが共演。お互いのジンギスカンを食べ交わす「ジンギの契り」が行われました。晴天に恵まれ、会場には多くの市民などが訪れ、旬のアスパラやジンギスカン、各種イベントなど初夏のひとときを満喫していました。

6月14日

青空保育事業

市の子育て支援事業の一環として「青空保育事業」が総合福祉センターふれあい広場で行われました。

この事業は市保育所の所長により市内各所で6月～9月までの毎月1回、全4回計画されており、第1回目となる当日は20組近い親子が訪れました。訪れた親子は大型紙芝居や手遊び、しゃぼん玉遊びなど大人数での遊びを楽しみました。(関連ページ15ページ)



6月17日

ふうれん白樺まつり

白樺の新緑に囲まれ、第33回白樺まつりがふうれん望湖台自然公園特設会場で開催。

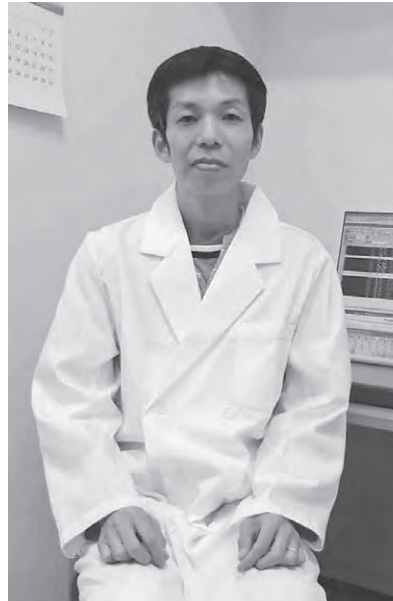
風連御料太鼓の太鼓演奏やバンド演奏、歌謡ショーのほか、今年も総勢30人の東京高円寺阿波おどり連協会の皆さんが参加し、風舞連との乱舞でまつりを盛り上げました。

終盤はあいにくの雨となりましたが、会場にはジンギスカンを囲んでまつりを楽しむ姿が見られました。



TOPICS まちの話題

風連国保診療所に松本医師が 着任。7月1日から2人体制



松本晋一郎さん(38歳)

松本晋一郎医師が風連国保診療所(松田好人所長)に新しく着任し、7月から2人体制となりました。

松本医師は札幌医科大学を卒業し、前任地は札幌市で、消化器内科を専門とされていましたが、今後は幅広く地域に根差した医療を行いたいと診療所に勤務されることになりました。

また、今までの専門性も活かし、診療所に大腸カメラを導入する予定です。(9月中旬頃)

これにより充実した医療サービスが期待できます。
着任にあたり「まずは地域に慣れて、できることを少しずつ増やして、みなさんのお役に立ちたい」と抱負を述べられました。



6月2日 名寄239ひまわりロード

国道239号線をひまわりで飾る「名寄239ひまわりロード」で、市民ボランティア90人が参加してひまわりの種まき作業が行われました。

この作業は名寄市観光交流振興協議会が市内をひまわりで飾り、市民や名寄を訪れた方をもてなし、全国に元気を発信する市民参加の観光事業のひとつです。

参加者は植樹升の草取りや肥料まき、種まき作業を行い、8月の開花を楽しみにしています。



6月3日 名寄下川間往復駅伝競走



第40回名寄下川間往復駅伝競走が開催され、市内外からフルの部(往復)に19チーム、ハーフの部(片道)に35チームの合計54チームがエントリーしました。

晴天で気温が高まる中、選手たちは勢いよくスタート。沿道からの応援を受け、日頃の練習で鍛えた健脚でタスキを次走につなぎ、ゴールを目指しました。